



平成 27 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 小 林 武 司
 (コード番号 2538 東証第二部)
 問 合 せ 先 執行役員 財務計画部長 柚 義 継
 (電話番号 06-6444-5293)

平成 27 年 9 月期 通期業績見込みのお知らせ

平成 27 年 3 月 20 日付「平成 27 年 9 月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました平成 27 年 9 月期(平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)の通期連結業績予想及び平成 26 年 11 月 7 日付「平成 26 年 9 月期 決算短信」にて公表いたしました平成 27 年 9 月期(平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)の通期個別業績予想を下記の通り見込額に修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 9 月期 通期連結業績見込額(平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 | 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 |
|------------------------------|--------|---------|---------|-----------|-----------------------|
| 前回発表予想(A) | 24,600 | 500 | 200 | 100 | 1 円 08 銭 |
| 今回見込額(B) | 24,448 | 565 | 171 | — | — |
| 増減額 (B-A) | △151 | 65 | △28 | — | — |
| 増減率 (%) | △0.6 | 13.1 | △14.5 | — | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成 26 年 9 月期) | 25,113 | 414 | 53 | 193 | 2 円 85 銭 |

(注) 前回発表予想の「1 株当たり当期純利益」につきましては、平成 27 年 8 月 7 日付「平成 27 年 9 月期 第 3 四半期決算短信」にて公表いたしました数値(平成 27 年 3 月 20 日付で公表しております「第三者割当による第 2 回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行に関するお知らせ」による増加株式数の上限を反映させた期中平均株式数で除したものを記載しております。

2. 平成 27 年 9 月期 通期個別業績見込額(平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|-------|------|-------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 1,120 | 6 | 6 | 0円09銭 |
| 今回見込額(B) | 1,216 | △282 | — | — |
| 増減額(B-A) | 96 | △288 | — | — |
| 増減率(%) | 8.6 | — | — | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成 26 年 9 月期) | 1,012 | △317 | △314 | △4円62銭 |

3. 見込額について

(1) 連結業績

売上高は、食品類・酒類事業は、みりん風調味料・料理酒、つゆ・たれ類等が前期を上回りましたが、酒類(主に経済酒)が苦戦し、また連結子会社数が減少したこと等により、前期を下回る見込みであります。輸入食品類・酒類販売事業は、業務用食材、製菓用食材及びワイン類が前期を上回ったものの、小売用商品が厳しい市場環境の影響を受けたこと等により前期及び前回予想金額を下回る見込みであります。

営業利益は、原価低減や経費削減を実施したこと等により、前回予想金額を上回る見込みであります。

経常利益は、人民元の為替レートが平成 27 年 8 月より急激に下落し、想定していた営業外収益での為替差益が減少したこと等により前回予想金額を下回る見込みであります。

(2) 個別業績

売上高は、連結子会社からの経営指導料収入が減少したものの、従来、営業外収益に計上していた連結子会社からの配当金収入を、当期(平成 27 年 9 月期)より売上高として計上する方法に変更したこと等により前回予想金額を上回る見込みであります。

経常利益は、当初予定していた営業外収益での連結子会社からの配当金収入が減少(売上高として計上する方法に変更等)し、また平成 27 年 4 月 1 日付けで連結子会社の間接部門の一部を統合したことに伴い、人件費及び経費が増加したこと等により前回予想金額を下回る見込みであります。

(注記事項)

上記の業績見込につきましては、現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって見込額と異なる可能性があります。

また、「当期純利益」及び「1株当たり当期純利益」につきましては、現時点において数値が確定しておりませんので、記載を省略しております。その理由につきましては、本日付で開示いたしました「平成 27 年 9 月期決算短信の開示時期の延期並びにこれに係る経緯として当社代表取締役会長への便宜に係る疑義に対する独立調査委員会の調査及び当該調査の結果を踏まえたガバナンス体制の検討等に関するお知らせ」に記載しておりますが、過年度決算訂正の必要性及び本件に係る調査費用等を勘案した上で数値を確定する必要があります。

「平成 27 年 9 月期 決算短信」の開示につきましては、当期純利益が確定次第、速やかに公表する予定であります。

以上